授業科目名	スポーツ社会学	授業形態	講義	授業科目区分	専門科目 (基礎科目A)
担当教員名	川西　正志・北村　尚浩			補助担当者名	
単位数	2　単位	履修年次	2年次	受け入れ人数	130名程度
授業の概要	スポーツの現状と課題について、社会学的視点から考究する。生涯スポーツや競技スポーツの現場での諸現象について、社会学的立場から批判的、実証的にその現象を記述、説明、分析しながら課題と展望を明らかにする。				

授業の到達目標及び成績評価の方法	授業の到達目標		成績評価の方法						
			授業期間				定期試験	その他	割合 %
			授業	テスト	レポート	発表			
	■認知的領域	講義全般に関した基礎的知識を有する			○		○		80
	■情意的領域	授業に参加し講義内容に関した質疑に積極的に応える	○			○			15
	■技能的領域	課題レポート作成技術			○				5

成績評価の基準	学期末試験の成績70％に、出席、質疑応答を中心とした授業への取り組み状況、小レポート、課題レポート等30％を加えて総合的に評価する。		
テキスト、教材 参　考　書	川西正志、野川春夫編著「改訂3版生涯スポーツ実践論」市村出版 川西正志、野川春夫監訳「ヨーロッパ諸国のスポーツクラブ」市村出版 池田勝、守能信次「講座スポーツの社会科学―スポーツの社会学」杏林書院 iPadを使用する。		
履修条件・ 関連科目	随時、資料を提供する。iPadを使用するので授業時に持参すること。	備考(教員メッセージ含む)	ゼミ希望者は前もって履修しておくこと。
オフィス・アワー	予約制：生涯スポーツ実践センター及び610研究室		

授業計画

回	担当教員名	授業内容	授業時間外の指導等 (予習、復習、ﾚﾎﾟｰﾄ等課題の指示)
1	川西　正志 北村　尚浩	スポーツ社会学の必要性と意義	
2	北村　尚浩	プレイ論・文化：遊びの文化的意義	
3	〃	現代スポーツの社会的役割と特性	新聞雑誌記事の収集
4	〃	スポーツへの社会化：社会化過程とライフスタイル形成	
5	〃	青少年スポーツのあり方―参加状況と課題	
6	〃	スポーツの経済的側面：プロスポーツ、地域活性化、ビジネス能力	
7	〃	スポーツと社会集団：地域スポーツ振興と総合型地域スポーツクラブ	新聞雑誌記事の収集
8	〃	総合型地域スポーツクラブの立ち上げとマネジメントシステム ：ヨーロッパ諸国と日本の比較	
9	〃	スポーツ指導者制度と養成機関：各種指導者資格制度（コーチ、クラブマネジャー等）、諸外国の制度	
10	〃	スポーツ指導者に求められる資質と能力：資質、専門的知識、技術	
11	〃	スポーツと暴力	
12	〃	加齢とスポーツ：高齢者スポーツとQOL	
13	〃	障害者スポーツの現状と課題	
14	〃	スポーツ振興政策の課題と展望：スポーツ基本法とスポーツ基本計画の現状と評価	
15	川西　正志 北村　尚浩	スポーツ振興政策の課題と展望：スポーツ基本法とスポーツ基本計画の現状と評価	
16	北村　尚浩	学期末試験	